

比較都市文化研究会

日時：2012年2月4日（土）午後2時～5時

場所：大阪市立大学経済研究所棟2F524演習室（いつもの場所と異なっています。場所については下記のホームページを参照ください。）

<http://www.osaka-cu.ac.jp/info/commons/access-sugimoto.html>

報告者1 万 晋（明治大学と北京師範大学 交換留学博士生）

題目：上下の疎通と情報の伝達—唐長安城門の「政治空間」の意義

（上下沟通与信息传递——唐长安城门的政治空间意义）

参考文献：

陳俊強『皇権的另一面：北朝隋唐恩赦制度研究』北京大学出版社 二〇〇七年

姜波『漢唐都城礼制建築研究』文物出版社 二〇〇三年

雷聞『郊廟之外—隋唐国家祭祀与宗教』三聯書店 二〇〇九年

雷聞『祈雨与唐代社会研究』（『国学研究』第八卷 北京大学出版社 二〇〇一年）

劉增貴『門戸与中国古代社会』（『台湾中央研究院歷史語言研究所集刊』第六十八本第四分 一九九七年）

寧欣『詩与街—從白居易「歌鐘十二街」談起』（『中国歴史文物』二〇〇五年第五期）

寧欣『唐宋都城社会結構研究—対城市經濟与社会的關注』商務印書館 二〇〇九年

王静『城門与都市—以唐長安通化門為主』（『唐研究』第十五卷 二〇〇九年）

王静『唐大明宮の構造形式与中央決策部門の変遷』（『文史』第四輯 二〇〇三年）

辛德勇『宮城南門名称考実』（辛德勇『隋唐兩京叢考』三秦出版社 二〇〇六年）

楊寬『中国古代都城制度史』上海人民出版社 二〇〇六年

楊聯陞『帝制中国的作息時間表』（楊聯陞『国史探微』新星出版社 二〇〇五年）

足立喜六『長安史跡研究』三秦出版社 二〇〇三年

穴澤彰子『關於唐代皇帝誕辰節場所の考察—從門樓到寺院』（井上徹、楊振紅『中日学者論中国古代城市社会』三秦出版社 二〇〇七年）

妹尾達彦『大明宮の建築形式与唐後期の長安』（『中国歴史地理論叢』一九九七年第四期）

妹尾達彦『中唐の社会と大明宮』（松本肇、川合康三『中唐文学の視角』創文社 一九九八年）

妹尾達彦『唐長安城的礼儀空間—以皇帝礼儀的舞台為中心』（溝口雄三、小島毅『中国的思惟世界』江蘇人民出版社 二〇〇六年）

中村裕一『唐代制勅研究』汲古書院 一九九一年

平岡武夫『唐代的長安与洛陽地図』上海古籍出版社 一九九一年

松本保宣『唐王朝の宮城と御前會議：唐代聽政制度の展開』晃洋書房 二〇〇六年

報告者2：

榎並岳史（新潟大学）

題目「孝宗朝における太上皇帝高宗に関する試論」

参考文献

安部直之（2002）「南宋孝宗朝の皇帝側近官」（『集刊東洋学』88号）

王曾瑜（2007）『荒淫無道宋高宗 増訂本』、河北人民出版社

何忠礼（2008）『南宋政治史』、人民出版社

- 小林晃 (2006) 「南宋中期における韓侂胄専権の確立過程－寧宗即位 (1194年) 直後の政治抗争を中心として－」 (『史学雑誌』第 115 編第 8 号)
- 寺地遵 (2005) 「韓侂胄専権の成立」 (『史学研究』第 247 号)
- 藤本猛 (2004) 「「武臣の清要」－南宋孝宗朝の政治状況と閣門舎人－」 (『東洋史研究』第 63 巻第 1 号)
- 劉子健 (1973) 「包容政治的特点」 (『兩宋史研究彙編』聯經出版事業公司、1977 年収録。原載は『中国学人』第 5 期、1973 年)
- 柳立言 (1986) 「南宋政治初探－高宗影響下的孝宗」 (『中央研究院歷史語言研究所集刊』57-3)